

南丹市エリアマップ

四季の彩りに満ちた美しい風景と心を癒すふるさとの原風景を残すまちです。



1 美山かやぶきの里

かやぶき屋根の民家が傾斜地に建ち並ぶ美山かやぶきの里。日本の原風景が残るこの里には、民俗資料館や特産品販売所、民宿、お食事処などがあります。平成5年には国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。集落内には万が一の火災時に類焼を防ぐための放水銃が62基設置されており、春と秋に点検と防火意識向上のため行われる一斉放水は、かやぶきの里の風物となっています。



2 京都丹波高原国定公園ビジターセンター

京都丹波高原国定公園の総合案内窓口として、国定公園の自然や歴史文化、ガイドツアーなどの情報を発信するほか、広大なエリアや国定公園を紹介するコーナー、マップガイドコーナー、ミュージアムショップなどがあります。



3 美山かやぶき美術館・郷土資料館

かやぶき民家を改装して建てられた美術館に飾られた芸術作品は、ほかの美術館とは違う雰囲気を出しており、美山ゆかりの芸術家による作品を季節ごとに公開、展示しています。また、隣接する郷土資料館では、昔の農具や民具、生活用品が見学できます。

4 大野ダム公園・虹の湖

由良川上流にある「大野ダム」を取り囲む、自然豊かな天然芝の公園。ダム湖周辺には「虹の湖遊歩道」も整備されており、桜・青葉・紅葉そして雪景色と四季折々の美しい景色が楽しめる府内有数の観光行楽地として親しまれています。また、全国のダム湖百選に認定されています。



5 スプリングスひよし

近畿で最大規模の日吉ダム直下にある「スプリングスひよし」は、天然温泉、温水プール、体育館、レストラン、特産品販売所が一体となった総合リラクゼーション施設です。休日には大自然の下、ゆったりと温泉を楽しみたい京阪神からの利用客が多く訪れにぎわう人気スポットとなっています。



8 南丹市文化博物館

南丹市園部町の歴史を中心に解説した常設展のほかに、春夏秋冬の季節ごとにテーマを設けた企画展・特別展を開催しています。地域に根差した博物館を目指して、展示会や体験講座を中心に事業を展開しています。



9 日本で最後に築城された城「園部城跡」

園部城は、1619(元和5)年の園部藩成立後に築造を開始し、陣屋として完成しました。その後、徳川幕府に再三築城を申し出ますが許可が下りず、ようやく1869(明治2)年に明治政府から許しがあり、その2年後に完成した日本で最後の城です。廃藩置県により城は取り壊され、現在は京都府立園部高等学校・同校附属中学校の敷地内に櫓門、番所、異櫓が残っており、来訪者を迎えています。



10 摩気神社

摩気神社の創始は古く、延喜式に列する名神大社です。1079(承暦3)年には白河天皇の行幸があり、「船井第一摩気神社」の勅額を賜りました。また江戸期は、園部藩主小出氏の祈願所となりました。社殿は全て江戸時代以降のもので、ほとんどがかやぶきで、境内は落ち着いた神聖な雰囲気を感じさせています。



11 るり溪・るり溪温泉

南丹市の南西部にある「るり溪」は、国の名勝地にも指定されている自然公園です。標高500m、全長およそ4kmの散策コースには、るり溪十二勝と呼ばれる大小さまざまな滝や奇岩巨石が、四季それぞれに変化する兩岸の木々や花とマッチして、天下の名勝を誇っています。るり溪温泉は「心と身体の癒しの森」をテーマとする天然のラドン温泉。大浴場、露天風呂のほかにバーデゾーンという水着用の浴場があり、家族やグループなどの利用者に喜ばれています。また、手軽にキャンプが楽しめるグランピングや1年を通して開催されるイルミネーションの設備が充実しています。



12 木喰仏(清源寺)

八木町の山里にたたずむ清源寺。ここには、全国を放浪しながら仏像を彫り続けた木喰(木喰上人)が、1806(文化3)年に立ち寄り彫り上げた、上人の最高傑作である十六羅漢像や釈迦像が所蔵されています。(南丹市指定文化財) 微笑をたたえた素朴な作風は今なお脚光を浴びています。



13 八木城跡

八木城は中世の山城で、丹波三大山城の一つに数えられています。城山の標高は344mで、八木町から亀岡市の老ノ坂峠まで見渡すことができます。室町・戦国時代には丹波一円を支配し勢力を誇りましたが、信長の丹波平定により落城しました。数奇な人生を歩んだキリシタン武将内藤吉元は、最後の城主であったと言われ、禁教令により国外追放となり、フィリピン・マニラで没しました。

6 府民の森ひよし (STIHL®の森 京都)

総面積128haの広大な敷地に、4つのゾーン「散策の森」「観察の森」「体験の森」「森の広場」があります。その中に、交流を通して体感できる「森の資料館」や「木工研修館」、日吉の歴史や伝統文化を物語る「郷土資料館」など自然・歴史・文化と触れ合える施設が充実しています。また、約5,000㎡の広大なドッグランやキャンプ場には40基のオート区画サイトなどが整備されています。



7 日本最古の天神さん「生身天満宮」

全国に約12,000社ある中で、唯一、ご祭神菅原道真公が生きておられる時に創始された日本最古の天満宮です。「菅原伝授手習鑑」に登場する武部源蔵が奉斎してから現在の38代目まで1,100年以上、境内で15の社と数多くの梅が大切に守り継がれています。